

自分と
家族の

いのちを守る防災

vol.3

災害に応じて避難パターンを考える

避難時の安全確保のため、状況に応じて避難所と避難所以外への避難パターンを選択しましょう。安全で、できるだけ快適な避難生活を送るために、各パターンのメリット・デメリットを知っておくことが大切です。

避難所



メリット

- ・建物が安全
- ・食料、物資、情報の入手

デメリット

- ・プライバシー
- ・トイレ
- ・騒音などのストレス大
- ・感染症リスク大

知人・親戚宅



メリット

- ・プライバシー
- ・感染症リスク小

デメリット

- ・気を遣う
- ・長期間はストレス



おおサ〜

在宅避難を選んでも、申込ませておけば避難所で食料・物資・情報を入手できるから安心だね！

自宅が安全ならば在宅避難の検討を！

在宅避難

メリット

- ・プライバシー
- ・感染症リスク小
- ・ペットと一緒に
- ・ストレス小

デメリット

- ・停電や断水時のライフラインの確保が必要
- ・物資や情報を得にくい

食料・物資・情報は「避難所」で入手！

在宅避難のための条件・準備

1. ハザードマップ上で自宅が危険区域内にない
2. 家屋に耐震強度がある
3. 十分な居住スペースが確保できる
4. 当面の間（3日間以上）の食料・物資が確保できる

テント・車中泊



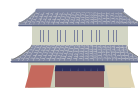
メリット

- ・プライバシー
- ・ペットと一緒に
- ・感染症リスク小

デメリット

- ・物資の入手困難
- ・健康上のリスク大
→定期的に体を動かすことが大切

宿泊施設



メリット

- ・快適な環境

デメリット

- ・居住地から離れなければならない場合もあり、地域の情報収集が困難



災害関連死をなくすために、できるだけ快適なパターンをえらんでね



しまこさん

避難者名簿の事前記入を



避難者名簿

どの避難パターンでも、食料・物資・情報を避難所で入手するためには「避難者名簿」に記入して最寄りの避難所に申し込む必要があります。事前に記入し、非常持ち出し袋に入れておけば、いざという時スムーズに受け付けを進める事ができます。

役に立つ
いろいろな情報を
ダウンロードして
おきましょう



みえ防災ナビ



志摩市公式LINE

志摩市
防災危機管理室
☎0599-44-0203